

HP 掲載文書

【2000年1月から2014年3月までに当科で入院加療した閉塞性動脈硬化症の患者さんへのお知らせ】

研究課題名：間歇性跛行に対する診断と治療

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2000年1月から2014年3月までに当科で入院治療を受けた閉塞性動脈硬化症の間歇性跛行（歩行すると大腿部や腓腹部が痛み、休息すると痛みがなくなる症状）の人を対象に、治療成績を検討する為の後方視的調査研究を実施します。

当教室の調査期間は、倫理委員会承認日から2015年2月の予定です。

1. 観察研究で、既存資料のみを用いた研究であるため、人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。
2. この研究の結果は、学会演題や学術論文として発表される予定です。本研究では結果の解析に用いられるデータからは個人を特定できる情報を一切排除し、解析する者にも個人を特定することができないように致します。公表される結果においても個人が特定できる情報は含まれません。
3. 研究するために必要な資金をスポンサー(製薬会社など)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究課題を実施する研究者が所属する教室は、CSL ベーリング(株)、持田製薬(株)、大塚製薬(株)、日本メドトロニック(株)、サノフイー(株)から奨学寄附金の受入れがありますが、利益相反に委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。なお上記5社は、本研究課題には直接関係はない企業であります。この研究では学内研究費のみ使用するため、このような利益相反の状態にはなりません。
4. 研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報くださいますようお願いいたします。

正木久男 川崎医大心臓血管外科学 准教授
701-0192 岡山県倉敷市松島 577
TEL:086-462-1111 内線 25517
E-mail:masaki@med.kawasaki-m.ac.jp

研究組織：川崎医科大学心臓血管外科学

主任研究者：心臓血管外科学	准教授	正木久男
分担研究者：心臓血管外科学	講師	柚木靖弘
分担研究者：生理学1	特任講師	渡部芳子